

平成25年度

教育に関する事務の管理及び執行状況の
点検及び評価報告書

中能登町教育委員会

はじめに

この報告書は「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定に基づき、中能登町教育委員会が平成25年度に実施した事務事業の取り組みについて自らその状況について点検し評価を行い、金沢大学地域連携推進センター浅野秀重教授からご意見をいただき、まとめたものです。

平成26年9月

中能登町教育委員会

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抄）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十七条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとする。

—目 次—

I 事務の点検評価

1 学校教育

(1) 確かな学力を育む教育の推進	1
(2) ふるさと学習の推進	2
(3) 豊かな人間性や社会性を育む教育活動の充実	2
(4) スポーツの振興	5
(5) 安全安心な学校づくり	5
(6) 特別支援教育の充実	6
(7) 教育委員会と学校及び関連機関との連携した取組み	7
(8) 学校と家庭と地域の連携強化	9
(9) 中能登らしい学校教育の推進	9
(10) 夢プロジェクト事業	11

2 児童館及び学童保育

(1) 児童館運営	12
(2) 学童保育事業	12

3 学校教育の整備充実

(1) 中能登中学校弓道場整備	13
(2) 統合小学校建設	13
(3) 耐震関係	14

4 文化財

(1) 文化財保護事業	15
(2) 文化財管理運営	15

5 学校給食

6 生涯学習の振興

(1) 生涯学習センター「ラピア鹿島」の充実	16
(2) 生涯学習講座の実施	17
(3) 生涯学習のつどいの実施	17
(4) 公民館活動の充実	18
(5) 青少年の健全育成	20
(6) 国際交流事業の推進	21
(7) 図書館の充実	22

7 生涯スポーツの振興

- (1) ジュニアスポーツクラブの充実 24
- (2) 地域スポーツの振興 25
- (3) スポーツ施設の整備・充実 26
- (4) 指導者の養成と選手の育成 27

II 教育委員の主な活動 28

I 事務の点検評価

1 学校教育

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(1) 確かな学力を育む教育の推進	<p>○研究指定校及び自主研究校における研究実践の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中能登中学校学力向上実践研究発表会の開催 研究主題 「確かな学びと豊かな心を育み,自ら学ぶ生徒の育成～学び合いのある授業を通して～」 実施日 平成 25 年 12 月 10 日 (火) 場 所 中能登中学校 内 容 公開授業, 全体会 (研究概要説明・講評), 記念講演会 「学校改革～勉強から学びへ～」 	<p>【成果】</p> <p>夢プロジェクト構想の取組「三本柱への構想の実現」を推進し, 生徒の資質及び学力の向上による学校力の向上を図るための実践研究を行うと共に, その成果等について広く普及できた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>中能登中学校開校初年度で初の試みでもあり来年度も引き続き実施していきたい。</p>
	<p>○小学校における英語活動の充実及び中学校における姉妹提携校との相互交流による英語教育の拡充</p> <p>①外国語指導助手 (ALT) 2 名を配置 クラリサは JET プログラム (語学指導等を行う外国青年招致事業) で, ニコルは民間業務委託 クラリサ (年間 240 日配置) 中能登中学校 (月・火・木), 越路小学校 (水), 滝尾小学校及び御祖小学校 (金曜日隔週) ニコル (年間 200 日配置) 中能登中学校 (月・水・金), 鳥屋小学校 (火), 鹿西小学校 (木)</p> <p>②台湾成功国民中学校との姉妹校提携調印式 実施日 平成 25 年 8 月 2 日 (金) 町祭前夜祭 場 所 中能登中学校ランチルーム ※袋井中能登中学校校長と林成功国民中学校校長が調印</p>	<p>【成果】</p> <p>外国人指導助手を活用することにより外国語の言語や文化に親しみ, 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成や能力の素地を養うことができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>①平成 23 年度から外国語活動が小学校 5・6 年生で必修化され, 今後ますますニーズが高まることが予想されるため引き続き充実させていきたい。</p> <p>②両中学校の姉妹校提携調印を機に, 今後ますますの交流を深めるために共通語である英語力のアップに力をいれていきたい。</p>
	<p>○学力調査の実施と活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町学力テストの効果的な実施 小学校 第 1 回 9 月 20 日 2 年～6 年生 第 2 回 1 月 22 日 1 年～6 年生 中学校 (七尾鹿島統一到達度調査) 第 1 回 4 月 22・24 日 1～2 年生 第 2 回 9 月 2・3 日 1～2 年生 第 3 回 2 月 6・7 日 1～2 年生 ※3 年生は七尾鹿島で実施日程をそろえた実力テストを年 6 回実施 	<p>【成果】</p> <p>小学校学力テストでは町内平均と比べることで学力の水準を知ることができ, 学校全体の学力向上に役立った。また町内一斉で行うので学級全体で頑張ろうという意識づけになり学力全体の底上げには効果があった。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>学力テストの内容をさらにバージョンアップさせ, 今後も引き続き実施していきたい。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価																														
(2) ふるさと学習の推進	<p>○地域の豊かな自然や文化・歴史遺産等の良さを学ぶための教科の新設及び郷土愛高揚の促進</p> <p>①総合のカリキュラムで史跡雨の宮古墳群、石動山を見学（5年生石動山、6年生雨の宮古墳群）</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">鳥屋小学校</td> <td style="padding-right: 20px;">6月 6日</td> <td>雨の宮古墳群</td> </tr> <tr> <td>鹿西小学校</td> <td>7月 4日</td> <td>雨の宮古墳群</td> </tr> <tr> <td></td> <td>7月 30日</td> <td>石動山</td> </tr> <tr> <td>越路小学校</td> <td>8月 7日</td> <td>雨の宮古墳群</td> </tr> <tr> <td></td> <td>8月 20日</td> <td>石動山</td> </tr> <tr> <td>滝尾小学校</td> <td>7月 3日</td> <td>雨の宮古墳群</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10月 28日</td> <td>石動山</td> </tr> <tr> <td>御祖小学校</td> <td>7月 16日</td> <td>雨の宮古墳群</td> </tr> <tr> <td></td> <td>7月 17日</td> <td>石動山</td> </tr> <tr> <td>中能登中学校</td> <td>7月 30日</td> <td>雨の宮古墳群（1年） 石動山（3年）</td> </tr> </table> <p>②「中能登町子どもふるさと検定」の実施</p> <p>実施日 平成 26 年 12 月 4 日</p> <p>受験者 187 名，合格者数 183 名</p> <p>合格率 (97. 9%)，内全問正解者数 144 名 (77%)</p>	鳥屋小学校	6月 6日	雨の宮古墳群	鹿西小学校	7月 4日	雨の宮古墳群		7月 30日	石動山	越路小学校	8月 7日	雨の宮古墳群		8月 20日	石動山	滝尾小学校	7月 3日	雨の宮古墳群		10月 28日	石動山	御祖小学校	7月 16日	雨の宮古墳群		7月 17日	石動山	中能登中学校	7月 30日	雨の宮古墳群（1年） 石動山（3年）	<p>【成果】</p> <p>史跡の見学やふるさと検定をとおして歴史や風土，ふるさとに愛着を持つことができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>史跡の見学やふるさと検定を実施する適切な学年を検討し，さらに理解が深まるように努める。</p>
鳥屋小学校	6月 6日	雨の宮古墳群																														
鹿西小学校	7月 4日	雨の宮古墳群																														
	7月 30日	石動山																														
越路小学校	8月 7日	雨の宮古墳群																														
	8月 20日	石動山																														
滝尾小学校	7月 3日	雨の宮古墳群																														
	10月 28日	石動山																														
御祖小学校	7月 16日	雨の宮古墳群																														
	7月 17日	石動山																														
中能登中学校	7月 30日	雨の宮古墳群（1年） 石動山（3年）																														
(3) 豊かな人間性や社会性を育む教育活動の充実	<p>○児童会活動及び生徒会活動の重視</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中能登中学校開校初年度の生徒会組織，取組みの土台づくり 1) 開校記念横断幕用生徒会スローガンの立案 2) 開校及び卒業記念事業 3) 年間通常取組み 4) 挨拶運動，たより発行，校納式，壮行式の運営，各委員会の日常活動，部活動紹介，生徒総会，学級紹介，校内陸上・球技大会，募金活動，全校レクリエーション，平和集会，学校祭，校内百人一首大会 <p>○心に響く学校行事や各種体験活動・ボランティア活動への積極的な取組み</p> <p>①中能登中学校開校記念</p> <p>「金大フィルハーモニー管弦楽団コンサート」開催</p> <p>実施日 平成 25 年 6 月 30 日（日）</p> <p>場 所 中能登中学校アリーナ</p> <p>内 容 第 1 部 金大フィル演奏 中学生と楽団員とのトーク</p> <p>第 2 部 金大フィル&中学校吹奏楽部との合同演奏</p>	<p>【成果】</p> <p>開校初年度ということもあり，学校祭などの主要行事は満足できるものであったが年間通常取り組みの活動内容がやや乏しかった。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>平成 26 年度は生徒会活動の活性化を図り，生徒がより前面に出た自治的な色合いの強い活動に高めていきたい。</p> <p>【成果】</p> <p>開校記念事業として，心に残る取り組みを盛大に開催することができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>開校という記念事業はなくなるが，違う形で新しい事業を企画して実施していきたい。</p>																														

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(3) 豊かな人間性や社会性を育む教育活動の充実	<p>②中能登中学校開校記念提灯行列 実施日 平成 25 年 8 月 2 日 (金) 場 所 道の駅予定地から中能登中学校 内 容 提灯行列 (1,600 人参加) の後、 中能登中学校を会場に町祭前夜祭を開催</p> <p>③桜のつどい 実施日 平成 26 年 3 月 13 日 (木) 場 所 中能登中学校サブアリーナ 内 容 桜のネームプレート取り付け</p>	
	<p>○道徳教育の充実</p> <p>①いしかわ学びの指針 12 か条推進校指定事業 鹿西小学校研究発表会 研究主題 「確かな学力の創造～自分の考えをもち、高め合う子をめざして～」 実施日 平成 25 年 10 月 24 日 (木) 場 所 鹿西小学校 内 容 公開授業、全体会、研究概要説明・協議、指導助言・講評</p> <p>②いしかわ道徳教育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・越路小学校研究発表会 研究主題 「心豊かに共によりよく生きようとする児童の育成～心にひびく道徳の時間をめざして～」 実施日 平成 25 年 10 月 11 日 (木) 場 所 越路小学校 内 容 公開授業、全体会、研究概要説明、講評、講演会「親と教師で豊かな心を育てる道徳授業をつくる」 ・中能登中学校研究発表会 研究主題 「心に響き、ともに未来を拓く、学び合う教室をめざして～保護者や地域の人が授業に参加し、ともに考える授業づくり～」 実施日 平成 25 年 11 月 14 日 (木) 場 所 中能登中学校 内 容 公開授業、全体会、研究概要説明、講評、講演会「心を育てる～学校・保護者・地域の連帯～」 	<p>【成果】 学校ごとに研究主題のテーマに迫るように研究を進め、取組みの成果の普及の場として研究発表会や講演会を実施し、最後に取組みの検証を行うことにより児童・生徒の学力向上を図ることができた。</p> <p>【今後の方向性】 いしかわ学びの指針 12 か条推進事業については、平成 26 年に、3 年事業の最終年にあたり引き続き実施していきたい。いしかわ道徳教育推進事業については他の学校で今年に引き続き実施していきたい。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">(3) 豊かな人間性や社会性を育む教育活動の充実</p>	<p>○いじめ、非行、不登校へのきめ細やかな指導及び携帯電話やスマートフォン等の使用への適切な対応</p> <p>①非行被害防止講座 携帯電話等情報機器への適切な対応の講演を御祖小学校、滝尾小学校、鳥屋小学校、中能登中学校で保護者・児童生徒を対象に実施 いじめ防止の講演を鹿西小学校、滝尾小学校で実施</p> <p>②薬物乱用防止教室 鹿西小学校、滝尾小学校、越路小学校、鳥屋小学校、中能登中学校で喫煙や薬物禁止の啓発を実施</p> <p>③いじめの問題取組 いじめ対応アドバイザー派遣事業を積極的に活用し、各学校に年間1回から3回派遣 「いじめを見逃さない学校づくり推進事業」を全ての小・中学校で実施、アンケート調査の実施やいじめ対策チームを設置</p> <p>④非行（暴力）の防止取組 町内の非行問題が極めて憂慮すべき事態となったため、「いしかわS&Pサポート制度」を活用し、積極的に警察と連携して取り組んだ</p> <p>⑤不登校児童生徒への対策取組 小中学校へのカウンセラー派遣事業や個別指導や別室指導を実施</p> <p>⑥ネットの諸問題取組 e-ネットキャラバンの推進や、ネットトラブル防止指導資料（CD）などを活用</p>	<p>【成果】</p> <p>①非行被害防止講座では、情報機器の使用について「我が家の約束」を考えることができた。薬物や、喫煙の依存性や身体に及ぼす著しい影響について理解した。</p> <p>②いじめ対応アドバイザー派遣事業では、小学校高学年や中学校の生徒指導に大きな効果があり、次年度も継続して事業を実施したい。また、「いじめを見逃さない学校づくり推進事業」では、極めて有効にいじめの実態を把握することができた。</p> <p>③「いしかわS&Pサポート制度」を活用し、積極的に警察と連携して非行防止に努めた結果、下半期には生徒指導はかなり落ち着きがみられた。</p> <p>④不登校者数は小中併せて13名を数えた。近年の傾向として、小学校の中学年から不登校児童がみられることからその対策が急がれる。</p> <p>⑤ネットの諸問題取組については、学校での携帯等の所持は制限されているが、一定の効果が見られた。</p> <p>【今後の方向性】 いじめ、非行、不登校対策については継続して事業を実施していきたい。携帯電話やスマートフォンなど情報機器等の児童生徒の利用については、町の方針を打ち出していきたい。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(4) スポーツの振興	<p>○活動費の助成や大会派遣への支援体制の強化</p> <p>①中学校体育連盟が主催する大会（10割補助）、これに準ずる大会（8割補助）派遣費補助を実施</p> <p>②石川県大会は参加費等及び交通費の補助を実施</p> <p>③小学生のスポーツ活動では、石川県小学生陸上競技大会、鹿島郡小学生陸上競技大会、千里浜ちびっこ駅伝大会などの参加費等補助を実施</p>	<p>【成果】</p> <p>運動部活動地域連携再構築事業を積極的に取り入れ、町独自のコーチ派遣事業と合わせスポーツの振興に取り組んだ。全国大会に参加した種目は団体ではバドミントン男子、陸上駅伝女子、個人競技ではバドミントン男子シングルス、ダブルス、ソフトテニス女子個人、卓球女子個人、陸上女子個人</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>今後も継続して実施していきたい。</p>
(5) 安全安心な学校づくり	<p>○交通安全意識の高揚と実践</p> <p>①ヘルメット助成 中学入学時に新1年生全員にヘルメット購入費の全額を補助（該当生徒数165人）</p> <p>②交通安全たすきの着用 中学入学時に新1年生全員に交通安全用タスキを町で購入し配布（該当生徒数165人）</p> <p>③通学路の緊急合同点検の実施 小学校では通学路の点検や、児童に対して通学体験などを指導 中学校は新設開校ということで、通学路の点検を詳細に巡見、1学期には全生徒の通学路の確認、2学期には安全安心な通学路の推奨を実施 通学路のマニュアルを作成</p> <p>④見守り隊などボランティア活動の実施</p> <p>○地震や洪水など天災発生時の避難誘導</p> <p>①教頭会での避難対策打合せ実施 各学校で年度初めに計画された防災計画に基づいて、年間2回から3回程度の避難訓練を実施</p> <p>②実践的防災教育の実施取組 御祖小学校で「実践的防災教育支援事業」を実施 防災についてのアンケート調査や、年間3回の避難訓練の実施、「シェイクアウトいしかわ」への参加、児童引き渡し訓練、また地域と連携した消防訓練の実施、防災懇談会、防災教室、さらに防災アドバイザーによる防災研修会などを実施</p>	<p>【成果】</p> <p>中学校では区域に関係なく自転車通学を認めているため、従来から入学時にヘルメットを配布し、また交通安全教室を開くなどして交通事故防止に取り組んだ。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>通学路を定め、歩道の整備や街灯の設置などを働きかけ、今後も事業を継続していきたい。</p> <p>【成果】</p> <p>学校危機管理マニュアルの作成、一斉防災訓練に参加するなどの施策を実施した。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>教頭会で引き続き重要テーマとしてとらえ、それらを踏まえ各学校教職員で危機管理意識を共有するなど一層の取組を実施する。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(5) 安全安心な学校づくり	<p>○火災や原発事故などへの適切な対応</p> <p>①教頭会での避難対策打合せ 今年度は、県や町での防災計画の見直しが進められ、特に原子力関係の様々な方策が論じられた。原発事故等の学校における対応として、町教委の中で防災教育推進懇談会を発足させ、町教頭会などで研修会を年間5回開催した。具体的には、事故時における「児童生徒の引き渡し方法」や「情報連絡」、「退避誘導」について意識の共有化を図り、各学校において危機管理マニュアルに明記することとした。</p> <p>②原発事故対策研修会 避難対策と併せて、原子力に対する正しい知識をもつため、関係者や国の原子力専門家を招いての研修会を実施した。</p> <p>③避難訓練の実施 各学校において、避難訓練の実施必須化をうけ、年間2回から3回程度の学校独自の訓練を実施した。そのほか県、町防災訓練などに積極的に参加した。</p>	<p>【成果】 町防災計画に基づき、教頭会で各学校における避難方法や、児童生徒の引き渡し等の共通テーマに沿っての研修会開催や、また各学校での訓練を実施した。</p> <p>【今後の方向性】 町の原発事故対策方針の作成にあわせて学校でのマニュアルの作成をより具体的に推し進めていく。</p>
(6) 特別支援教育の充実	<p>○未就学児及び在学児童生徒の相談などの実施</p> <p>①県教育相談 平成25年 6月10日(月)</p> <p>②県就学相談 平成25年10月10日(木)</p> <p>③町就学相談 平成25年10月31日(木) 平成25年11月13日(水)</p> <p>④就学指導委員会 平成25年12月 5日(木) 未就学児、在籍児童及び生徒</p> <p>⑤各小中学校において専門相談の実施</p>	<p>【成果】</p> <p>①就学相談を県及び町主催で合計3回実施することができ、多くの方の相談に対応することができた。</p> <p>②次年度の進級、就学について方向性を話すことができた。</p> <p>【今後の方向性】 今までは県主催の教育相談と就学相談のみであったが、年々相談件数が増加していることから、町主催で就学相談を実施した。回数を増やすことで、未就学児の相談、在籍児童及び生徒と多くの方との相談ができるので、本年度も継続したいと考えている。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(6) 特別支援教育の充実	<p>○特別支援学級の充実</p> <p>①各小中学校に支援員配置</p> <p>②特別教育コーディネーター連絡会 実施日 平成 25 年 5 月 17 日 (金) 場 所 ラピア鹿島</p> <p>③保育園訪問 平成 25 年 6 月 27 日 (木) 管外保育園を訪問 夏休み期間 町内保育園を小学校教諭と訪問</p>	<p>【成果】</p> <p>①特別支援学級の整備の充実として支援員を派遣することで、個々に応じた指導及び支援が行われた。</p> <p>②コーディネーターの先生を対象に特別支援教育コーディネーター連絡会を開催した。どちらも情報交換ができ、共通理解が深まった。</p> <p>③小学校の夏休み期間中に、学校と町教育委員会で各保育園を訪問した。一緒に訪問することで、同じ認識を得ることができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>①研修会及び連絡会を受講した結果、小中学校の連携が必要不可欠であると認識し、今後検討を行う。</p> <p>②学校と町教育委員会が同じ認識を持つという点では、一緒に未就学児を訪問するのは今後も継続する必要がある。また、家庭、保育園、学校、保健センター、町教育委員会との連絡を密にし、定期的に訪問や懇談会を実施していく必要がある。未就学児だけではなく、年中児からの訪問も今後の検討課題である。</p>
(7) 教育委員会と学校及び関連機関との連携した取り組み	<p>○教育委員会の学校訪問</p> <p>①前期 越路小学校、滝尾小学校、御祖小学校 テーマ 鹿島地区統合小学校について 夢プロジェクト事業について ネット社会について 中能登中学校 テーマ 統合してよかったこと。よくなかったこと。</p> <p>②後期 鹿西小学校、御祖小学校、滝尾小学校、越路小学校、鳥屋小学校、中能登中学校 テーマ 各学校の学校経営について管理職から説明を受け、内容について討議した。</p>	<p>【成果】</p> <p>①前期の鹿島地区小学校訪問で統合小学校に向けて、教職員との共通理解が図られた。</p> <p>②中能登中学校では、組織的に学校教育活動に取り組んでいることを認識した。</p> <p>【今後の方向性】 初の試みであったが、教職員の生の声を聞くことで、委員会として具体的な支援を打ち出すことができる。今後も継続したいと考えている。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(7) 教育委員会と学校及び関連機関との連携した取り組み	<p>○姉妹都市紀宝町教育委員会との交流</p> <p>①鳥屋小学校，鹿西小学校学校訪問</p> <p>②両町の学校教育について情報交換をした。</p>	<p>【成果】</p> <p>両町の学校教育の制度，内容等について理解を深めた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>今後は両町の先生方，児童，生徒との交流を深めていきたい。</p>
	<p>○教育委員による台湾成功国民中学校等視察</p> <p>・視察研修</p> <p>平成 25 年 8 月 2 日に姉妹校の調印をした台湾成功国民中学校を訪問し，学校施設の見学並びに英語の授業を視察した。また，台湾深美国小学校の英語の授業も視察した。</p>	<p>【成果】</p> <p>姉妹校の台湾成功国民中学校の学校施設や授業の内容を確認した。</p> <p>【今後の報告性】</p> <p>両校の生徒が派遣事業を通して更なる交流を図るとともに，今後は日常的に交流ができるパソコンを使い，英語を共通語とした交流を進めていきたい。</p>
	<p>○教委連研修参加</p> <p>①定期総会講演会</p> <p>実施日 平成 25 年 5 月 10 日</p> <p>演 題 「日本の未来と子どもたち」</p> <p>講 師 NPO 法人子ども・宇宙・未来の会</p> <p>会 長 的川 泰信氏</p> <p>②教育委員会セミナー</p> <p>実施日 平成 25 年 7 月 23 日</p> <p>演 題 「十三代藩主前田斉泰の能登巡見」</p> <p>講 師 石川県観光スペシャルガイド 藤平 朝雄氏</p> <p>③研究大会</p> <p>実施日 平成 25 年 10 月 18 日</p> <p>演 題 「本県教育行政の現状と課題」</p> <p>講 師 石川県教育委員会 教育次長 池廣 巖雄氏</p> <p>発 表 内 容 夢プロジェクト事業の取り組み</p> <p>発表者 中能登町教育委員会 教育委員長 笹川 修三郎</p>	<p>【成果】</p> <p>各講演会，セミナーを通して教養を高めた。また，研究大会では中能登町教育委員会が発表であったため，夢プロジェクト事業の取り組みについて県内の教育委員に事業内容を説明した。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>教委連の研修，セミナーについては今後とも参加し，教育委員の研修を実施したい。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(8) 学校と家庭と地域の連携強化	<p>○中能登町学校給食試食会</p> <p>実施日 平成 25 年 7 月 25 日 (木)</p> <p>場 所 中能登中学校ランチルーム</p> <p>内 容 中能登町学校給食センターDVD 上映 給食センターの概要説明 試食会, 今日の献立説明 施設見学 (給食センター)</p>	<p>【成果】</p> <p>一般町民 120 名が参加し, 学校給食は地場産の食材を取り入れた栄養価の高い食材が提供されていることを周知することができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>20名程度の少人数で団体試食会を定期的に受け入れ, 家庭と地域の食育に貢献していく役割を担いたい。</p>
	<p>○学校行事や学校生活についての情報公開, 行事等の地域住民への参加呼びかけ</p> <p>①ケーブルテレビ (なかのとチャンネル) 放送</p> <p>なかのと学校日記 月 2 回更新 (通年)</p> <p>各小中学校の取組み等, 部活動紹介</p> <p>なかのとスペシャル</p> <p>なかのと通信</p> <p>②広報掲載</p> <p>毎月発行の町広報に掲載</p> <p>ホームページ掲載</p>	<p>【成果】</p> <p>学校行事や授業, 部活動などについてケーブルテレビで番組枠を設け放送。広報, ホームページなどを利用し, 保護者だけでなく地域住民への情報提供を行うことができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>月により学校行事の変動が多い為, 情報提供の調整が必要となる。</p>
(9) 中能登らしい学校教育の推進	<p>○区域外通学の弾力的運用</p> <p>①中能登町立学校通学区域規則の一部改正 平成 24 年度施行</p> <p>②中能登中学校への区域外就学生徒数 8 名</p>	<p>【成果】</p> <p>通学区域規則を一部改正し, 区域外通学の弾力的な運用を実施した。その結果, 児童生徒の希望する特徴のある学校への進学がみられた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>今後は町域内外においても弾力的に運用していきたい。</p>
	<p>○鹿島地区小学校の統合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿島地区統合小学校建設委員会の開催 第 7 回建設委員会 (平成 25 年 4 月 19 日) 専門部会の設置, 委員委嘱について審議 第 8 回建設委員会 (平成 25 年 5 月 28 日) 専門委員の決定 第 9 回建設委員会 (平成 25 年 7 月 29 日) 専門部会の進捗状況報告 (校名: 鹿島小学校) 第 10 回建設委員会 (平成 25 年 9 月 20 日) 建設工事発注, 学校設置条例の一部改正, 校章・校歌の公募開始, 制服の決定 第 11 回建設委員会 (平成 25 年 11 月 12 日) 学校説明会の報告, 通学輸送方法の検討 校歌募集状況, 制服の対応 	<p>【成果】</p> <p>平成 27 年 4 月に開校するため, 8 つの専門部会を設置し, 審議し, 決定した事項について建設委員会へ答申した。特に保護者等の関心のある通学方法や校章, 校歌等の早期決定ができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>特に通学方法の細かい事項について来年度につなげたい。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(9) 中能登らしい学校教育の推進	<p>第12回建設委員会（平成25年12月19日） 校章の審議，その他専門部会の進捗状況</p> <p>第13回建設委員会（平成26年1月21日） 校章の決定，専門部会の進捗状況， 建設工事の進捗状況</p> <p>第14回建設委員会（平成26年2月20日） 校歌(作詞)の決定，工事の進捗状況 専門部会の開催</p> <p>1) 教育活動部会 部会長 高橋 啓一 2) 閉校記念誌部会 部会長 櫻井 仁壽 3) 制服，体操服等部会 部会長 福多 昌子 4) 校章，校歌等部会 部会長 中井清一郎 5) PTA 組織部会 部会長 多田 滋 6) 通学輸送部会 部会長 辻口 俊夫 7) 閉校事業部会 部会長 菊池 俊成 8) 映像記録部会 部会長 広瀬 雅一</p>	
	<p>○環境教育の充実</p> <p>①児童環境学習活動発表会参加 実施日 平成25年11月26日 参加者 鳥屋小学校，越路小学校，滝尾小学校， 御祖小学校，鹿西小学校 合計187名参加</p> <p>②MOA活動 展示会 平成25年10月23日から10月28日 上位入賞者数 絵画の部 鹿西小学校1名，滝尾小学校2名， 越路小学校1名 書写の部 鳥屋小学校1名，鹿西小学校2名， 滝尾小学校1名</p> <p>③越路小学校いきもの観察会 年間を通して，外部や地域の講師，教諭などの説明 によるいきもの観察会を実施 特に季節ごとに現れる昆虫類を中心に観察した。</p>	<p>【成果】</p> <p>①児童環境学習活動発表会では滝尾小学校が「守ろう熊野川の環境を！」と題して発表，最優秀賞を受賞した。</p> <p>②MOA活動では豊かな心を育む情操教育の一環として，作品展に応募し，上位入賞するような成果があった。</p> <p>③いきもの観察会では昆虫など本でしか知らない児童が多く，実体験とおし自立心，協調性，感受性を伸ばすことができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>①環境を学ぶ学習姿勢は，今後も重要と考えられ，継続して児童に環境を守ることの姿勢を学ばせたい。</p> <p>②作品に親しむだけでなく，児童生徒が真に豊かな感受性を持つプログラムを検討する。</p> <p>③昆虫をただ単に観察するだけでなく，自然や動物を守る心を育むため，継続して実施したい。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(10) 夢プロジェクト事業	<p>○夢プロジェクト活動事業</p> <p>①準備会議(2回), 実行委員会, 推進会議(4回)を開催し, 事業推進の為に組織や活動についての意見交換, 活動計画の提案, 下記活動事業の承認を行う。</p> <p>②取り組みの重点(3本柱) 勉強(学力向上), 生徒会活動, 部活動</p> <p>③長期展望(3期にわたる取り組み) 第Ⅰ期 開校を飾る(助走) 第Ⅱ期 一気に急上昇(ハイジャンプ) 第Ⅲ期 県下に名高い中学校(充実発展)</p> <p>④推進組織(専門部会) ふれあい部会, 学力向上部会, スポーツ・部活動部会, 生徒会部会, PTA部会, 小学校部会, 中学校部会</p> <p>※各専門部会ごとに活動計画を立案し年間計画を立て, 夢プロジェクト構想達成のために実践活動を推進する。</p>	<p>【成果】 夢プロジェクト構想である学力向上活動, 生徒会活動, 部活動を取り組みの3本柱として, その達成に向けて実践活動を展開し, 成果を得ることができた。</p> <p>【今後の方向性】 中能登中学校が開校し, 鹿島地区統合小学校の平成27年4月開校に向けて夢プロジェクトも第Ⅱ期に入り, 「教育の町中能登」を目指していきたい。</p>

2 児童館及び学童保育

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(1) 児童館運営	<p>○児童館運営</p> <p>①各児童館運営の実態 放課後子どもプランとの連携 各児童館で教室の開催 習字教室, 絵手紙教室, お菓子教室, お話会 運動遊び教室, 折り紙教室, グラウンドゴルフ教室</p> <p>②第1回石川県児童館連絡協議会全体研修会 実施日 平成25年5月29日(水) テーマ 「児童館運営の現状と今後の方向性」 教育文化課, 児童館厚生員参加</p> <p>③能登地区児童館連絡協議会総会 実施日 平成25年6月5日(水) 児童館厚生員参加</p> <p>④第1回能登地区児童館連絡協議会研修 実施日 平成25年7月18日(木) テーマ 「児童館に来る児童を対象に行う夏の遊び」 児童館厚生員参加</p> <p>⑤第2回能登地区児童館連絡協議会研修 実施日 平成25年10月31日(木) テーマ 「子どもたちと携帯電話・スマホ」 児童館厚生員参加</p> <p>⑥第3回能登地区児童館連絡協議会研修 実施日 平成26年3月24日(月) テーマ 「児童館における発達障害児とのかかわり方」 児童館厚生員参加</p>	<p>【成果】 各児童館はそれぞれ毎月色々な活動を計画し, 実施している。また研修にも参加している。行事を楽しみに児童館に遊びに来る子がいる。</p> <p>【今後の方向性】 学校の下校時間が遅くなっている。習い事や, スポーツ教室等で児童館の平日利用人数が少なくなっている。今後も皆が行きたくなる児童館を目指し, 資質の向上に努めていきたい。</p>
(2) 学童保育事業	<p>○放課後児童クラブ運営</p> <p>①各放課後児童クラブの実態</p> <p>②放課後児童クラブ指導員研修事業説明会 実施日 平成25年6月13日(木) 場 所 石川県能都中部保健福祉センター 教育文化課, 放課後児童クラブ代表出席</p> <p>③石川県放課後児童クラブ団体連絡協議会 実施日 平成25年7月5日(金) 場 所 石川県地場産業振興センター 教育文化課, 放課後児童クラブ指導員代表出席</p>	<p>【成果】 対象は1年生から3年生。 各放課後児童クラブは, それぞれ毎月色々な活動を計画し, 実施している。また研修にも参加している。</p> <p>【今後の方向性】 平成27年4月から新制度になり, 対象が1年生から6年生となる。対象年齢がのびることでどのような運営にすればよいのか検討する。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(2) 学童保育事業	<p>④石川県放課後児童クラブ指導員研修会 実施日 平成 25 年 10 月 18 日 (金) テーマ 「発達障害児, 気になる子との関わり方について」 場 所 七尾サンライフプラザ 放課後児童クラブ指導員参加</p> <p>⑤能登中部地区放課後児童クラブ指導員研修会 実施日 平成 26 年 1 月 23 日 (木) テーマ 「新聞紙など身の周りのものを使った遊び」 講 師 生涯学習インストラクターの会 場 所 ラピア鹿島 2 階 研修室 教育文化課, 放課後児童クラブ指導員参加</p>	

3 学校教育の整備充実

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(1) 中能登中学校弓道場整備	<p>○事業の概要</p> <p>①施設概要 鉄骨造平屋建 A=284.8 m² ②工 期 平成 25 年 9 月 19 日から 平成 26 年 3 月 17 日まで</p>	<p>【成果】 学校教育におけるスポーツ振興のため施設整備の充実を図ることができた。</p> <p>【今後の方向性】 弓道は伝統や実績のある競技であり, 常に上位入賞を目指していきたい。</p>
(2) 統合小学校建設	<p>○事業の概要</p> <p>①施設概要 校舎棟 鉄筋コンクリート造 2 階建 A=7,500.6 m² ②工 期 平成 25 年 9 月 19 日から 平成 26 年 11 月 28 日まで</p>	<p>【成果】 中能登町学校統合検討委員会の答申である「4 小学校を 1 校に統合し, 教育環境・通学の利便性等を考慮して最適な場所に新校舎を建設する」に沿った計画であり, 工事が進捗することができた。</p> <p>【今後の方向性】 平成 26 年 3 月末において, 19.9% の出来高があり, 26 年度は引き続き建設工事を進め, 平成 27 年 4 月開校に向けて推進したい。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価																																								
(3) 耐震関係	<p>○小、中学校の現状</p> <p>・施設棟数</p> <table border="1" data-bbox="252 324 938 705"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学校区分</th> <th rowspan="2">建物区分</th> <th rowspan="2">全棟数</th> <th rowspan="2">S57年以降</th> <th colspan="2">S56年以前</th> </tr> <tr> <th>耐震性あり</th> <th>耐震性なし</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">小学校</td> <td>校舎</td> <td>15</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>屋体</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>20</td> <td>5</td> <td>12</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">中学校</td> <td>校舎</td> <td>2</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋体</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	学校区分	建物区分	全棟数	S57年以降	S56年以前		耐震性あり	耐震性なし	小学校	校舎	15	2	10	3	屋体	5	3	2		計	20	5	12	3	中学校	校舎	2	2			屋体	1	1			計	3	3			<p>【成果】</p> <p>現在全 23 棟のうち、新耐震（昭和 57 年以降）と旧耐震（昭和 56 年以前）で「耐震性がある」棟数は 20 棟で、約 87%である。今までに残す施設は、耐震改修等を実施し Is 値 0.7 以上を確保することができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>「耐震性がない」3 棟は、統合等で無くなり平成 27 年度には耐震性 100%となる。</p>
	学校区分					建物区分	全棟数	S57年以降	S56年以前																																	
		耐震性あり	耐震性なし																																							
小学校	校舎	15	2	10	3																																					
	屋体	5	3	2																																						
	計	20	5	12	3																																					
中学校	校舎	2	2																																							
	屋体	1	1																																							
	計	3	3																																							
<p>○鳥屋中学校第 2 体育館取壊し</p> <p>①施設概要 鉄骨造 2 階建 A=999.0 m²</p> <p>②工 期 平成 25 年 10 月 2 日から 平成 26 年 1 月 31 日まで</p>	<p>【成果】</p> <p>校舎から渡り廊下でつながっていない体育館であったことと、昭和 31 年建築で 57 年経過していたため、安全性を考慮し、取り壊して更地とした。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>今後の活用については、現段階では未確定。</p>																																									
<p>○鹿島中学校校舎取壊し</p> <p>①施設概要 鉄筋コンクリート造 4 階建 A=5,668.0 m²（給食棟含む）</p> <p>②工 期 平成 25 年 9 月 19 日から 平成 26 年 3 月 20 日まで</p>	<p>【成果】</p> <p>昭和 36 年建築で 52 年経過していたため、安全性を考慮し、取り壊して更地とした。また、財産処分の手続き及び申請を済ませた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>鹿島地区統合小学校である鹿島小学校の駐車場やプールとして利活用したい。</p>																																									

4 文化財

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(1) 文化財保護事業	○水白カケノハナ遺跡発掘調査委託 ・ 県営圃場整備事業に伴う石川県からの受託調査	【成果】 発掘調査，報告書作成を業務委託し作成した。 【今後の方向性】 適格な埋蔵文化財の保護のため，発掘調査の民間調査組織の導入に関する基準を県市町で策定予定である。
	○指定文化財の状況 ①指定文化財 116件 管理団体 43団体 (うち国指定4件，県指定7件，町指定105件) ②文化財保護審議委員会の開催(3回) 文化財の保護，活用に関する調査及び審議	【成果】 平成25年度は4件の指定を行った。 【今後の方向性】 指定文化財が適正に管理されているか所有者，管理者に対して文化財パトロールを実施し，現状の把握に努める。
(2) 文化財管理運営	○史跡の管理状況 ①石動山 除草作業，歴史公園施設維持管理 大宮坊の管理運営(利用者数5,690人) 石動山資料館の管理運営(入館者数1,156人) ②雨の宮古墳群 古墳公園・グリーン広場の樹木管理及び除草 雨の宮能登王墓の館の管理運営 (入館者数2,151人)	【成果】 文化財の保護を図りながら，定期的に除草，公園施設の維持管理を行なった。また学校教育，社会教育の場として活用することができた。 【今後の方向性】 さらに史跡の普及，啓発に努めるとともに展示施設の利用者の増加を目指したい。

5 学校給食

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(学校給食)	○中能登町学校給食センター運営委員会 ・ 学校給食センター運営委員会開催 実施日 平成25年11月12日(火) 午後4時30分から 場 所 中能登町学校給食センター 2階会議室 委 員 教育長，学校長，PTA会長，学校薬剤師	【成果】 給食費未納世帯に対する案内を，学校をとおして配布すること等の見直しを行い収納率アップにつながった。 【今後の方向性】 センター開設から1年が経ち，学校衛生管理基準に基づく仕組みづくり，運営体制を整えていく。

6 生涯学習の振興

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
<p>(1) 生涯学習センター「ラピア鹿島」の充実</p>	<p>○文化芸術活動を通じた交流、発表の場とする</p> <p>①町文化まつりの実施</p> <p>実施日 平成25年11月2日(土)、3日(日)</p> <p>会場 ラピア鹿島・カルチャーセンター飛翔</p> <p>作品展示 43団体, 586人, 1,065作品</p> <p>入場者 約3,000人</p> <p>芸能発表 40団体, 374人出演, 入場者約500人</p> <p>ラピア鹿島アイリスホール</p> <p>お茶席 入場者70人, ラピア鹿島和室</p> <p>講演会 入場者130人</p> <p>カルチャー飛翔大ホール</p> <p>将棋大会 参加者30人, カルチャー飛翔和室</p> <p>②文化推進事業の実施</p> <p>1) 御供田幸子ショー</p> <p>2) 中部航空音楽隊コンサート</p> <p>3) 宝くじ文化講演(加門 達夫)</p> <p>4) 町民文化講演会(三遊亭 好楽)</p> <p>5) ダ・カーポふれあいコンサート</p> <p>6) NHK公開録画(ハートネットTV・公開すこやか長寿)</p> <p>7) クリスマスコンサート</p> <p>8) ふれあい中能登2014年コンサート</p> <p>9) オーケストラアンサンブル県内縦断コンサート</p> <p>10) 東日本大震災展</p>	<p>【成果】</p> <p>①文化まつり実行委員会が主となり, 作品展示・芸能発表が行われた。参加団体は準備から撤収に至るまで協力しあい運営されており, 多くの町民の方が鑑賞に訪れたため, 参加者の励みとなった。</p> <p>②文化推進事業は延べ3,455人が入場した。どの公演も町民に親しんでもらえた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>①文化まつりは継続していく必要があると思うが, 文化協会参加団体参加者の高齢化が進んでいるため, 今後は若い世代の発掘が課題である。</p> <p>②文化推進事業はコンサートが多かったため, 講演など多種多様なジャンルの導入を考えていく必要がある。</p>
	<p>○生涯学習の拠点として施設の充実を図る</p> <p>①自家発電機の修繕</p> <p>設置してから18年経過したエンジンオイル内に冷却水が混入したためオーバーホールを実施</p> <p>②合併浄化槽から公共下水道への接続</p> <p>下水道本管が敷設され, 下水道エリアとなったため接続施工</p>	<p>【成果】</p> <p>適正な施設の維持管理を行うことで大勢が集まる生涯学習施設のライフライン, 安全性を確保することができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>適正な定期検査を実施していく。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(2) 生涯学習講座の実施	<p>○住民のニーズを把握し、学習機会の場を提供する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習講座の実施 1) 季節の魚を楽しくさばこう 2) 切り絵で蓬莱を作ろう 3) 古布で暮らしを飾ろう 4) 寄せ植え講座 5) 版画教室 6) ヒップホップ入門 7) テーブルマナーを学ぼう 8) 四季の風景，山野草を楽しむ 9) 護身術をマスターしよう 	<p>【成果】</p> <p>9 講座，延べ 34 回開催。延べ 433 人が参加。たくさんの町民に学びの場を提供した。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>今後はスポーツ関係や，こどもを対象とした講座も検討する。</p>
	<p>○ふるさと学習の充実を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の実施（44 種の出前講座を設定） 1) 「まだまだ若いもんにはまけんぞ」（すくすく） 2) めざせ！分別の達人（保健環境課） 3) 夢いっばいのネバーランド（情報推進課） 4) 介護予防の話（地域包括支援センター） 5) 下水道施設を探検しよう（上下水道課） 6) 地震から我が家を守ろう（土木建設課） 7) 交通安全教室（総務課）など 	<p>【成果】</p> <p>16 回，延べ 543 人が参加。保育園や町内会，女性会など各種団体に幅広く利用されている。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>利用頻度が多い講座と一度も利用されない講座があるため，講座項目の見直しを検討する。</p>
(3) 生涯学習のつどいの実施	<p>○各団体の事例発表や講演を行い，町民への周知を行うと同時に，お互いが学びあえる学習機会の提供を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習のつどいの実施 <p>実施日 平成 26 年 2 月 16 日（日）</p> <p>会 場 ラピア鹿島「アイリスホール」</p> <p>事例発表者</p> <p style="padding-left: 2em;">雨の宮を護る会（会長 左近 清一）</p> <p style="padding-left: 2em;">食生活改善推進協議会（会長 毛利 敏江）</p> <p>講 演 テーマ 「心豊かに自分らしく生きる」</p> <p>講 師 東 ちづる</p>	<p>【成果】</p> <p>雨の宮を護る会と食生活改善推進協議会の活動が町民に認知された。地域や人とのつながりが広がり，お互いが学び合えた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>今後も人や地域のつながりをより重視し，学習機会の提供に努める。</p>
	<p>○社会教育委員が主体となり，企画及び運営を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習のつどいの実施 <p>総合司会 中尾 恭子（社会教育委員）</p> <p>司 会 菊池 俊成（社会教育副委員長）</p> <p>助 言 者 桑村 佐和子（金沢美術工芸大学教授）</p>	<p>【成果】</p> <p>アンケート結果では良い意見がほとんどであり，町民に喜んでもらえた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>生涯学習のつどいがマンネリ化し，集客が減とにならないように企画・運営に努める。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(4) 公民館活動の充実	<p>○各自治公民館の活動を基盤とする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治公民館活動への助成 (62 地区) 	<p>【成果】</p> <p>自治公民館活動の活性化に貢献した。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き公民館活動の充実を図る。</p>
	<p>○活動を通じさらなる連帯感を養い、地域のリーダー育成を図る</p> <p>①花いっぱい運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春の花いっぱい運動 <ul style="list-style-type: none"> 実施日 平成 25 年 5 月 26 日 (日) サルビア 3,000 鉢, マリーゴールド 2,900 鉢 マツバボタン 2,800 鉢, ベコニア 2,800 鉢 ・秋の花いっぱい運動 <ul style="list-style-type: none"> 実施日 平成 25 年 10 月 27 日 (日) パンジー 3,000 鉢, ビオラ 3,000 鉢 チューリップ球根 赤白黄桃 各 1,300 球 <p>②各種団体への助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中能登町子ども会連絡協議会 <ul style="list-style-type: none"> 町補助金 900,000 円 主な事業内容 <ol style="list-style-type: none"> 1) 全国子ども会安全会への加入 2) 各地区育成費の助成 3) リーダー研修会 4) 町祭りサイクルバザーの出店 5) 秋・冬各種球技大会 ・中能登町実年会 <ul style="list-style-type: none"> 町実年層の親睦と融和を図りつつ、その教養を高めより良い町づくりの推進に寄与する。 町補助金 400,000 円 主な事業内容 <ol style="list-style-type: none"> 1) 町内美化活動の実施 2) 春・秋交通安全街頭指導 3) 「中能登町実年会だより」の発刊 4) バス視察研修 (加賀方面) 5) 県政出前講座の開催 6) グランドゴルフ大会 7) 町長と語る会 8) ボウリング大会 	<p>【成果】</p> <p>①心豊かな生活環境づくりを推進する運動の一環として、町民手づくりによる「花いっぱい運動」が定着した。</p> <p>②町子ども会の堅実な活動と発展をはかるとともに、子どもの健全育成に資することができた。</p> <p>③各地区の実年会員が相互に親睦融和を図り、住民の教養、健康の向上を図るとともに伝統文化の保存と継承にも努めることにより、町及び地域の発展に資することができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>①花いっぱい運動は地域が自主的に季節を問わず行う運動となるように検討を進める。</p> <p>②スポーツ活動や学校行事の多用により、子ども会行事への参加が減少気味となっている。小学校 (地区 PTA) と連携体制づくりに努める。</p> <p>③町実年会は鳥屋地区から 8 団体、鹿西地区から 1 団体の計 9 団体で、鹿島地区からの加盟は無く、長年の懸案事項となっている。会員数も各地区において毎年微減の状態が継続しており、鹿島地区からの加盟も含め会員の増又は維持に努める。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(4) 公民館活動の充実	<p>・中能登町青壮年協議会 町内青壮年相互の連絡を密にし、青壮年層の活性化を図り郷土の発展に資することを目的とする。 町補助金額 350,000 円 主な事業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 春・秋交通安全街頭指導 2) 春・秋花いっぱい運動参加 3) 町民地区対抗ソフトボール大会 4) バス視察研修（福島県） 5) 婚活関連視察研修（京都府） 6) 町祭協賛事業 7) 婚活事業（ラブ活 2014 冬 能登の花ヨメプロジェクト in 中能登） <p>・町女性協議会 町補助金 2,140,000 円 助成講座講師謝金一部助成 6,000 円 （各支部 1 回／年のみ助成） 平成 25 年度支部数 25 地区 主な事業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 会報 9 号発刊 2) 町長と語る会 3) 中能登地区県政会議 4) 議会傍聴 5) 交通安全マスコット配り 6) 女性のつどい 7) 敬老会お手伝い 8) リサイクルバザー 9) 交通安全パレード 10) 女性セミナー 	<p>【成果】</p> <p>①若者の定住、独身者に出会いの場の創出を目的に継続的に取り組んできた婚活事業は、町男女共同参画推進委員、町食生活改善推進委員協議会、町結婚推進員の会とのタイアップにより、金沢・加賀方面からなど男女 52 名の参加を得て、旬の食材を使った料理教室での共同作業を通じて地域の交流を行った結果、3 組のカップル成立となった。</p> <p>②女性から見た地域づくりやサポートができると思われる。また、町との連携もスムーズに行うことができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>①町内青壮年層の減少などの理由から、正確な各青壮年団加入団員数も把握できていないのが現状である。今後各地区青壮年団代表者との連絡調整を強力に推進し、本協議会の活性化を図るとともに、郷土の発展・伝統に寄与するという団員の意志の醸成が急務である。</p> <p>②人口、世帯の減少に伴い、協議会に参加する会員の減少が目立ち、解散する地区支部が出てきている。もし災害が起きた場合、連携が取りにくい場合があると思われるため、全地区の支部設立に力を入れていきたい。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(5) 青少年の健全育成	<p>○家庭や学校、地域との連携を密にし、犯罪のない地域社会を作る</p> <p>①青少年問題協議会の開催</p> <p>②巡回補導の実施</p> <p>学校、PTA だけでなく、県警委嘱少年補導員、七鹿地区高等学校 PTA 校外補導連絡協議会、青少年育成推進指導員などの協力のもと行っている。</p>	<p>【成果】</p> <p>青少年（中学生及び高校生）の健全育成の推進に寄与した。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>青少年協議会は、開催回数を増やして内容の充実を図りたい。</p> <p>巡回補導は、夏季休業日、年末年始等の特定期だけでなく、年間をとおして行うことが望ましい。</p>
	<p>○青少年の地域での社会参加を促す</p> <p>①青少年育成推進委員の支援</p> <p>内閣府、県主催の研修会への参加や町立学校の道徳授業への参加、協力を実施</p> <p>②成人式の実施</p> <p>実施日 平成 26 年 1 月 12 日（日）午前 10 時</p> <p>場 所 ラピア鹿島「アイリスホール」</p> <p>参加者 対象者 187 人、参加者 143 人</p>	<p>【成果】</p> <p>①青少年育成推進委員研修会、学校授業（道徳）への参加等を行い、青少年への地域社会参加呼びかけ方法の習得、呼びかけを行った。</p> <p>②成人式では二十歳の誓い、明るい選挙推進の決議など行い、地域社会へ参画する新成人の門出を祝うとともに、社会人としての自覚を促した。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>①青少年育成推進委員の支援として、七鹿地区や石川県内だけでなく、地区の研修会への参加を促し、多くの情報を収集して町内青少年の育成を促進していく。</p> <p>②成人式では実行委員の編成に当たり、例年参加者が少なく消極的であるため、次回からは実行委員の取り組みや親睦会の内容を検討する必要がある。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(6) 国際交流事業の推進	○国際化に対応した事業推進を台湾基隆市成功国民中学校との相互交流をとおり展開する ・町国際交流の会への助成 台湾基隆市成功国民中学校から生徒 17 人を含む 22 人を招待し、ホームステイプログラムや町祭「織姫夏ものがたり」へ出演してもらった。	【成果】 台湾基隆市成功国民中学校との交流事業をとおして文化、スポーツ、生活習慣など情報交換し、国際感覚を養う良い機会となった。 【今後の方向性】 子供たちの国際感覚を養うため、今後も更に交流を深めていきたい。
	○次世代を担う児童生徒の国際的視野を身につけるための国際交流を推進する ・ジャパンテントへの共催並びに実施 ホストファミリー 4ファミリー 中能登町交流プログラム デザインセンターヴェガの見学、体験 能登上布会館の見学、機織り体験 雨の宮古墳の散策 能登テキスタイルラボ（タペストリー製作）	【成果】 ホストファミリーの子供たちに留学生との交流をとおして、異文化に触れ、お互いに学び合う良い機会を提供できた。 【今後の方向性】 国際交流の良さを周知し、ホストファミリーとなってもらえる家庭を幅広く募集する。

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(7) 図書館の充実	<p>○生涯学習の拠点として、町民のニーズに配慮した必要な図書、資料を収集し、町民の読書意欲を喚起する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算内でより多くの図書購入ができるよう3図書館で連携し、複本がないように購入している。 ただし、話題性の高い本は3館で購入するなど工夫している。利用者希望の本が町内図書館で蔵書していない場合は、県内図書館から借受けすることができるようにしている。また、季節に応じた展示をすることにより、読書意欲を喚起している。 	<p>【成果】</p> <p>町民1人あたりの貸出冊数は8.8冊であり、これは石川県内19市町中2番目に多い冊数となっている。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き、利用者のニーズを把握し、町民の読書意欲の増進に努めていく。</p>
	<p>○読書グループ、図書館ボランティアの資質向上を目指し育成支援を図る</p> <p>①図書館ボランティア養成講座（全4回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回目 平成25年6月3日（月） 「学校ボランティアと絵本の選び方」 ・2回目 平成25年6月10日（月） 「読み聞かせ～ピアノを使って～」 ・3回目 平成25年6月19日（水） 「おはなしを子どもに」 ・4回目 平成25年6月29日（土） 「読み聞かせ・語りの楽しさ」 <p>②公開読書会（2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏 平成25年8月24日（土） 「草の碑」水上勉／著 ・秋 平成25年11月28日（木） 「グスコーブドリの伝記」宮沢賢治／著 	<p>【成果】</p> <p>学校読み聞かせボランティアの人数が増えた。また、講座を受講することで新たな発見ができ、読み聞かせに役立っている。また、公開読書会を開くことでいろいろな意見交換を楽しむことができ、資質向上を図れた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き、読書グループなどと連携を取りながら、より多くの方に参加してもらうよう支援をする。</p>
	<p>○家族での読書の推進を目指し「うちどく（家読）」の推進を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うちどく推進賞を実施 うちどくノートを町内小学校全児童に配布 うちどく賞はノート提出順に学校で表彰 シルバー賞・ゴールド賞は2月に学校で表彰 うちどく賞（1冊目達成者） （1～4年生，5～6年生8冊分） シルバー賞（2冊目達成者）（10冊分） ゴールド賞（3冊目以上達成者） 	<p>【成果】</p> <p>平成25年度受賞者数 うちどく賞 186人 シルバー賞 61人 ゴールド賞 25人 前年度と比べると、1人当たりの読書量が増えた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>今後も学校と連携をとり、読書の習慣化を図りたい。また、本を読むこと以外にも図書館や図書室に足を運ぶよう、いろいろな行事を推進していく。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(7) 図書館の充実	<p>○学校図書館司書と連携, 協力し学校図書館の活性化を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館担当者との連絡打合せ会の実施 実施日 平成 25 年 5 月 13 日 (月) 参加者 学校図書担当教諭, 学校図書館司書 町立図書館職員 内 容 町図書館の小・中学生対象事業について 各校の読書指導計画について 	<p>【成果】</p> <p>学校図書館にない図書, 授業で使用する図書を町立図書館から借りることで補うことができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>今後も学校図書館司書, 学校図書担当教諭との連携を強化し, 児童生徒の学校図書館, 町立図書館の利用推進を図る。</p>
	<p>○乳幼児から絵本に慣れ親しんでもらうため, 町内に生まれたすべての赤ちゃんを対象に絵本を手渡し, 職員が読み聞かせ等を行うブックスタート事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタート事業 対象児 7ヶ月の乳児 (約 150 人) 保健センターでの7ヶ月児健診時に 2冊の絵本を贈呈 	<p>【成果】</p> <p>ブックスタート後に図書館を訪れ, 絵本を借りていく親子が見受けられた。親子での絵本の読み聞かせ普及と図書館利用の推進につながっている。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>今後も引き続き継続し, 本の楽しさを知ってもらい, 図書館利用の推進を行っていく。</p>
	<p>○図書館の充実を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算の関係上, 複本がないよう図書を購入しているが, どの図書館でもその図書を借りることができるよう予約を受け付けている。 <p>また, 町内の図書館で借りたものは借りた図書館でなくても返却できるようにしている。</p>	<p>【成果】</p> <p>当町の一人あたりの貸出冊数は県内で2番目に多いが, 図書の貸出しだけでなく, 各図書館でのおはなし会やいろいろな行事を行うことで多くの利用者 (子どもからお年寄りまで) が利用しやすい場を提供できた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>利用者からの意見も取り入れながら図書館のあり方や事業について検討していく。</p>

7 生涯スポーツの振興

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
<p>(1) ジュニアスポーツクラブの充実</p>	<p>○スポーツ少年団, ジュニアスポーツクラブの活動を支援し, 子どもたちの心身を育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジュニアスポーツ教室の開催 <p>26 教室を実施し, 各教室年間 100 日から 300 日を超える日数の活動を行った。</p> <p>各教室には育成費や大会派遣費を補助し, その活動を支援している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 鹿西剣道教室 2) 鹿島少年剣道教室 3) 中能登柔道教室 4) 中能登町少林寺拳法クラブ 5) とりやアスリート倶楽部 6) 中能登ジュニア体操クラブ 7) 鹿西サッカースポーツ少年団 8) かしまFC 9) 中能登ジュニアトランポリンクラブ 10) 中能登フェニクス (ミニバスケ男子) 11) 中能登町ミニバスケットボールクラブ女子 12) 鹿西学童野球クラブ 13) 鳥屋学童野球クラブ 14) 鹿島学童野球クラブ 15) 鹿西卓球スポーツ少年団 16) 鳥屋クラブ (卓球) 17) 卓球教室かしまクラブ 18) とりやソフトテニスクラブ 19) 鳥屋バトミントンクラブ 20) バトミントンクラブかしま 21) バレーボール女子 22) 極真 中能登カラテ 23) 中能登ドリームズ (ミニバレー女子) 24) なかのとジュニアソフトボールクラブ 25) ジュニア空手道教室 26) 武道教室 山口道場 	<p>【成果】</p> <p>①旧町からの伝統競技も引き続き熱心に活動し, また近年人気のサッカー, 陸上などにも人気が集中している。</p> <p>②熱の入った指導のもと, 中には全国大会に出場している教室も多くみられる。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>総児童数に対する加入率は, 48.6%とまだ低い状況で, 夢プロジェクトとも連携のもと, 加入率の向上を目指す必要がある。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
<p>(1) ジュニアスポーツクラブの充実</p>	<p>○ジュニアスポーツクラブ指導者育成派遣を行い、指導者の資質向上を図る</p> <p>①(公財)日本体育協会公認スポーツ指導者養成講習会(ソフトテニス競技)に、とりやソフトテニスクラブ指導者2人を派遣</p> <p>②(公財)日本体育協会公認指導員養成講習会(ソフトボール競技)に中能登町ソフトボール協会員2人を派遣</p> <p>③JBA公認コーチ養成講習会D級に、ミニバス女子指導者3人を派遣</p>	<p>【成果】</p> <p>指導者の資格を取ることにより、指導力の向上及び協議会への出場が可能となった。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>一人でも多くの指導者養成のため、講習会等への受講を幅広く呼び掛けていく。</p>
<p>(2) 地域スポーツの振興</p>	<p>○体育協会やスポーツ推進委員との連携を図り、地域スポーツの推進を図る</p> <p>①体育協会は23競技団体を指導及び各種の補助をし、ジュニアから一般世代までの競技力向上を目指している。特に町民大会の開催については、大会開催費を補助し、大会運営に大きく寄与している。また、県民体育大会では各競技団体及び出場種目選手に手厚い補助をし、競技力向上及び町の知名度アップに尽力している。</p> <p>②スポーツ推進委員会は15人で組織され、各小学校のPTCA活動やスポーツ活動、町スポレク祭(ウォークラリー)の企画・運営、北陸地区、県、中能登地区の研修会に参加し、その技量のアップに尽力し、町及び地域のスポーツの推進に尽力している。</p>	<p>【成果】</p> <p>①各競技の指導強化により、ジュニアにおいては26人を全国大会に選手派遣し、一般競技においても延べ31人の全国大会出場選手を輩出している。高校総体、国体出場選手には懸垂幕を掲揚し、選手の健闘を讃えた。</p> <p>②PTCA活動では、ドッジビーやフライングディスク、キンボールなどのニュースポーツの普及に尽力した。</p> <p>③ウォークラリーは頭と体を使い、健やかな気分でウォーキングを堪能することができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>体育協会及びスポーツ推進委員と連携し、一層の競技力向上を目指し、チャンピオンスポーツとして更なる好成績を目指し、選手育成に尽力する。また、体育施設整備を推進する。</p>

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(2) 地域スポーツの振興	○スポーツレクリエーション祭の充実を図る ・スポーツ推進委員が企画・運営するウォークラリーをメインに町民駅伝, 町民剣道, 町民ソフトボール, 町民グラウンドゴルフ, 町民ソフトテニスなどの各種大会, ふれあいテニスを実施 その他体力測定や健康コーナーも実施	【成果】 10月のさわやかな気候のもと, ウォーキングをとおして, 心身のリフレッシュを図ることができた。 【今後の方向性】 ウォークラリーの参加者が年々減少しており, 募集の仕方に工夫が必要。
	○県民体育大会への参加競技の拡大を図る ・なぎなた, オリエンテーリング, セーリング, フィールド射撃など近年参加競技が増えたが, かつて参加していたウエイトリフティング, ラグビーなどの再度出場に向け選手発掘を実施	【成果】 参加競技増加によりスポーツ奨励賞を受賞している。 【今後の方向性】 更なる参加競技拡大のため, かつて出場できた協議の選手発掘に努め, 各競技団体に呼び掛ける。
(3) スポーツ施設の整備・充実	○施設の統合を図る ①平成22年度 鳥屋公民館解体 ②平成24年度 テニスコート解体 (二宮あおば台) ③平成25年度 鹿島水泳プール解体 鳥屋体育館解体 鳥屋武道館弓道場解体 碁石が峰マレットゴルフ場解体	【成果】 老朽施設の解体を実施し, 管理費, 修繕費の圧縮が図れた。 【今後の方向性】 ①スポーツ施設建築から約35年から40年経過し, 修繕に係る費用が増大している。安全に利用できるように計画的な修繕が必要である。 ②将来を見据えた公共施設活用指針の策定を行い, 施設利用の位置づけ, 多機能複合化でサービスの向上を目指し, 施設の適正な維持管理を行う。 ③使用頻度などを考慮した施設の維持で優先順位の低い公共施設は全て統廃合の対象として, 施設の適正管理運営を目指す。

項目	事業の名称及び実施概要	点検及び評価
(3) スポーツ施設の整備・充実	<p>○施設の耐震化及び大規模改修を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿島体育センター耐震診断 補強計画をゾーニング毎に所要の耐震性能を満たすように計画 X方向（桁行）長柱が存在するため耐力に乏しい。長柱の内法を短くし耐力の向上を図るため、垂れ壁を新設 Y方向（張間）2階の耐震壁補強直下が下階壁抜けとなるため1階にも耐震壁補強施工 極脆性柱の改善をはかるためスリット補強施工 屋根面支承部アンカー増設補強，鉄骨屋根支承部モルタル欠損補強施工 	<p>【成果】</p> <p>スポーツ施設の安全性を確保するための大規模改修工事に着手できた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>公共施設の更新は、優先順位をつけたうえで大幅に圧縮する。利用者が安全かつ安心して施設を利用できるように保守管理と速やかな修繕が課題である。事業圧縮は設備の充実に相反し、利用者の減少にも繋がるため、町民がスポーツやレクリエーションに親しめる環境づくりを推進し、体育施設の効率的な管理運営と整備を図る。</p>
(4) 指導者の養成と選手の育成	<p>○体育協会と連携し、指導者の指導力向上及び選手の育成に努める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者の技術向上，選手の育成 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>○全国大会等に出場する選手の支援</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ジュニア全国大会（28大会 延 89 人出場） ②全国高校総体（18 人出場） ③国民体育大会（7 人出場） ④その他高校生の全国大会（3 大会 4 人出場） ⑤一般全国大会（11 大会 延 28 人出場） ⑥東アジア大会出場（1 人出場） 	<p>【成果】</p> <p>ソフトテニス，バスケットボール，ソフトボールなどの指導者育成に繋がった。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>全競技において若い世代の指導者の養成が必要である。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>【成果】</p> <p>①左記のとおり，多くの選手が全国大会に出場している。</p> <p>②他市町と比べ優遇された補助金制度により選手の負担を軽減している。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>全国大会等出場には，交通費，宿泊費，栄養費等多額の費用が必要なため，町補助金は引き続き継続する。</p>

II 教育委員の主な活動

時期	各種会議・関係行事等	開催場所及び参加者数等
平成 25 年 4 月	異動教職員辞令伝達式 中能登中学校開校式、小中学校入学式 鹿西高等学校入学式 石川県市町教育長会議 石川県市町教育員会連合会理事会	ラピア鹿島【5名】 小学校5校、中学校1校【5名】 鹿西高等学校【教育長】 金沢市庁舎【教育長】 金沢市庁舎【委員長】
5 月	石川県教育委員会連合会定期総会 中能登中学校学校訪問 町立小学校運動会 町PTA連合会定期総会 夢プロ実行委員会 七鹿中学校陸上競技大会 全国町村教育長会総会・研究大会	金沢市教育プラザ富樫【5名】 中能登中学校【5名】 小学校4校【5名】 ラピア鹿島【教育長】 ラピア鹿島【5名】 城山陸上競技場【5名】 東京【教育長】
6 月	町教育長会議 三重県紀宝町教育委員会との交流並びに学校訪問 中能登中学校開校記念金大フィルハーモニー管弦 楽団コンサート	内灘町サイクリングターミナル【教育長】 鳥屋庁舎、鹿西、鳥屋小学校【5名】 中能登中学校【5名】
7 月	県中学校体育大会応援 小学校学校訪問 小学校水泳交歓会	県内各会場【5名】 越路、滝尾、御祖小学校【5名】 鳥屋学園プール【教育長】
8 月	台湾基隆市成功国民中学校との姉妹校提携調印式 中能登中学校開校記念町祭前夜祭 町戦没者慰霊式 石川県民体育大会応援 東海北陸地区町村教育長研究協議会	中能登中学校【5名】 中能登中学校及び周辺【5名】 ラピア鹿島【5名】 各会場【5名】 ホテル日航金沢【教育長】
9 月	石川県市町教育委員会連合会理事会 町PTA連合会と教育委員会との懇談会 町小学校機械運動交歓会	KKR ホテル金沢【委員長】 ラピア鹿島【5名】 鳥屋小学校【教育長】
10 月	いしかわ道德教育推進事業発表会 学校経営研修会 石川県市町教育委員会連合会研究大会 いしかわ学びの指針12か条研究発表会 鹿西高等学校40周年記念式典 町PTA連合会研究大会 中能登中学校学校祭	越路小学校【5名】 中能登中学校【5名】 かほく市高松産業文化センター【5名】 鹿西小学校【5名】 鹿西高等学校【教育長】 ラピア鹿島【教育長】 中能登中学校【5名】
11 月	豊かな心を育むタウンミーティング in 中能登 石川県市町教育長会教育長研修会 教育委員視察研修	カルチャーセンター飛翔【5名】 KKR ホテル金沢【委員長】 台湾成功国民中学校他【5名】

時期	各種会議・関係行事等	開催場所及び参加者数等
平成 26 年 1 月	中能登町成人式 石川縣市町教育長会議 中能登中学校立志式	ラピア鹿島【5名】 金沢市庁舎【教育長】 ラピア鹿島【5名】
2 月	石川縣市町教育委員会連合会役員会 学校訪問 生涯学習のつどい	KKR ホテル金沢【委員長】 小学校 5 校、中学校 1 校【5名】 ラピア鹿島【5名】
3 月	中能登中学校卒業記念桜のつどい 町立中能登中学校卒業証書授与式 町立小学校卒業証書授与式	中能登中学校【4名】 中能登中学校【5名】 小学校 5 校【5名】
通年	中能登町議会定例会及び臨時会及び各常任委員会 その他関係方面からの会議・行事出席依頼による 参加	中能登町議会議場及び会議室【教育長】